

週間漁海況情報 2026年第9号

令和8年3月3日発行

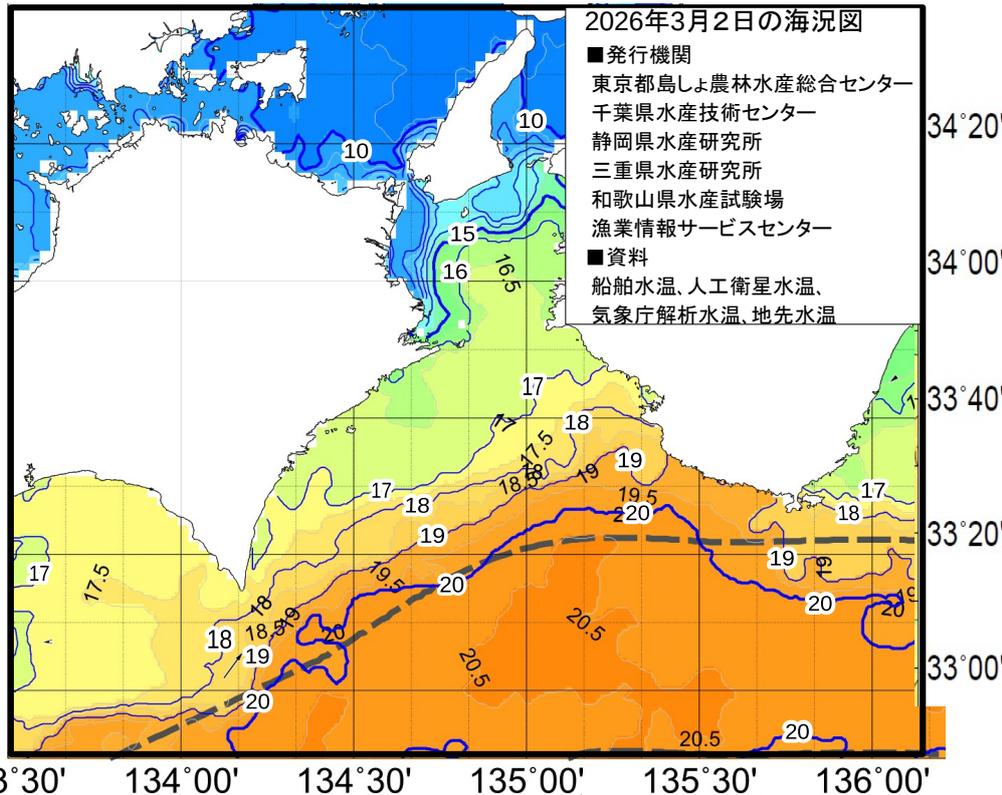
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖30マイル付近、潮岬沖15マイル付近を流れ、室戸岬で「やや離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は19～20℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で9～11、紀伊水道で10～16、海部沿岸で16～17℃台となっている。



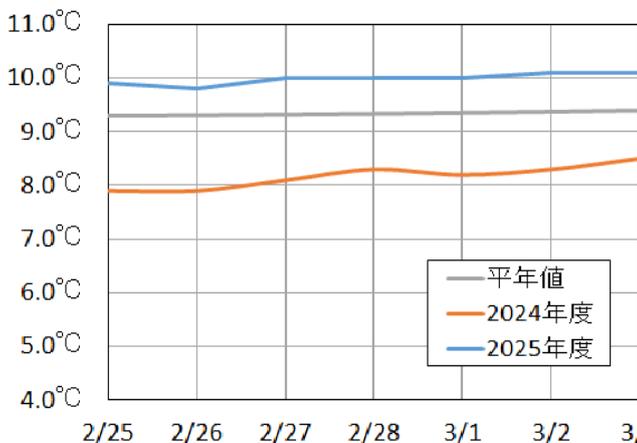
※黒潮の離接岸の表現 (いずれも正南方向)
 室戸岬沖 接岸: ~25NM やや離岸: 25~45NM 離岸: 45~65NM 著しく離岸: 65NM~
 潮岬沖 接岸: ~26NM やや離岸: 26~56NM 離岸: 56~86NM 著しく離岸: 86NM~
 ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

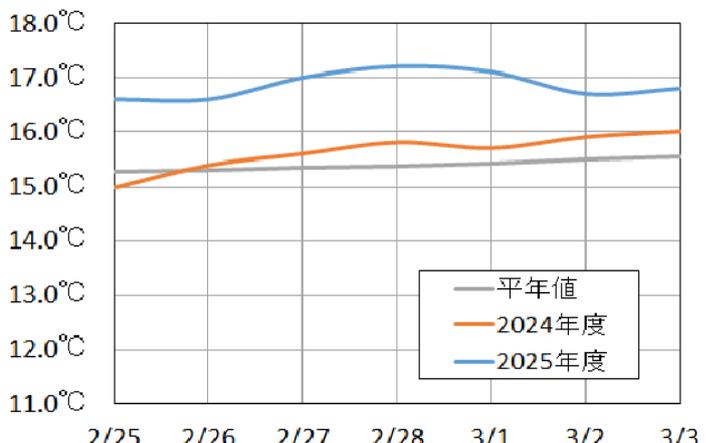
2. 地先水温(2月25日~3月3日)

鳴門地区の水温は、9.8~10.1℃で「やや高め」で推移。浅川地区は、16.6~17.2℃で「高め」から「やや高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、6.6~7.2℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 半年並み: 半年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 半年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め: 半年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2022年(鳴門)、2018年~2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(3月4日~3月10日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門、浅川地区とも「やや高め」で推移する見込み。

漁況 (2月23日～3月1日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

延縄では、あまだい類が増えて0.5ト、ブリがめじろ級主体に0.3ト水揚げされた。

底びき網では、いとより類が0.5ト、マダイが大きく増えて0.4ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが増えて豆あじ級主体に0.7ト、

ブリが大きく増えてめじろ級主体に0.5ト、ヒラメが大主体に0.4ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

大型定置網では、マサバが大きく増えて5.1ト、ブリが大主体に4.2ト、

サワラが大きく増えて1ト、マアジが大きく増えて0.8ト、マルアジが0.5ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.3トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	延縄	52	あまだい類	473	9		↗
		24	ブリ	313	13	めじろ級主体	→
	底びき網	14	いとより類	547	39		→
		8	マダイ	360	45		↗↗
	小型定置網	13	マアジ	746	57	豆あじ級主体	↗
		11	ブリ	502	46	めじろ級主体	↗↗
14		ヒラメ	371	27	大主体	→	
海部沿岸	大型定置網	6	マサバ	5,131	855		↗↗
		6	ブリ	4,219	703	大主体	→
		6	サワラ	1,028	171		↗↗
		6	マアジ	809	135		↗↗
		6	マルアジ	546	91		→

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘